

静岡大学他 6 法人および株式会社地域みらいとの、静岡市内の災害予測に関する共同研究開始のお知らせ

Goal connect 株式会社では、国立大学法人静岡大学、静岡鉄道株式会社、清和海運株式会社、木内建設株式会社、株式会社 R I C H、株式会社中井俊裕カーボンニュートラル研究所および、株式会社地域みらいと共同で、静岡市内の災害予測に関する共同研究に取り組むことをお知らせいたします。

本研究では、リアルタイムに取得した幹線道路の交通情報を用いた、弊社の交通分析サービス『GC MOBIX』を通して、静岡県内を走る国道 52 号線の連続交通量測定（渋滞量測定）と降雨パターンとの相関を分析し、豪雨の自動車走行への影響を事前に把握することを目指します。

また、他の参加企業により、LiDAR SLAM 技術（[リンク](https://hiac.or.jp/rdx/intro/2023works03/) <https://hiac.or.jp/rdx/intro/2023works03/>）を用いて、各所の地形の 3 次元立体点群データを作成し、地形の詳細な形状の変化を把握いたします。この LiDAR SLAM 技術を利用することで、将来の豪雨予測にともなうがけ崩れなどの災害予防につながります。

Goal connect では本事業の参加者と協力し、本研究の成果の展開を視野に、将来の事業化に向けた検討を実施してまいります。

[静岡市内の災害予測に関する共同研究](#)（[リンク](#)）

[交通分析サービス GC MOBIX 概要資料](#)（[リンク](#)）